

タウト・ブルーノ・タウト 歩く・みる・きく

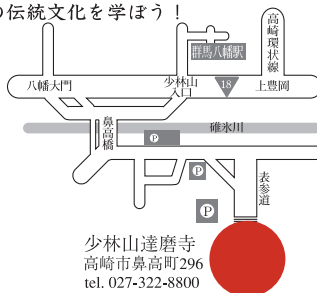
日本の伝統文化を育てるプログラム。タウトから日本の伝統文化を学ぼう！

問い合わせと参加申し込み：タウトでらこや（前島まで）

tel.027/371/7471

*申込は定員になりしだい締め切らせていただきます。

*このプログラムは高崎少林山達磨寺にて行われます。（右地図参照）



少林山達磨寺
高崎市鼻高町296
tel. 027-322-8800

「タウト 没後70年・洗心亭改修記念」

タウトといえば日本の美しさを日本人に再発見、再認識するきっかけを与えた篠田英雄訳の「日本美の再発見」が有名です。タウトが洗心亭から発したメッセージは今なおこの地に脈々と受け継がれ、ありし日のタウトが見た紅葉が昔日を思い起こさせます。

さて、ここ高崎においても多くの足跡を残したブルーノ・タウトが後トルコで他界して今年で70年。おりしもベルリンに点在するジードルンク（集合住宅）がユネスコ世界遺産に登録されるというニュースが飛び込み、しかもその6件中4件がタウトによるものでした。ドイツ本国でもその評価が高まる中、お茶の水女子大学名誉教授の田中辰明氏によるタウトに関する講演会を行います。田中先生は、タウトが住んだダーレビッツの自邸の保存に尽力、ブランデンブルグ州が資金を出し修復が決まりました。今回、ダーレビッツの自邸の様子等タウトの業績と生涯についてお話いただけます。

2008

12/24 ●WED **13:00~14:00**

*参加希望者は必ずお申し込み下さい。

会場：少林山達磨寺 洗心亭

講演会「ブルーノ・タウトの業績とその生涯」

お茶の水女子大学名誉教授 田中辰明 (Tatsuaki Tanaka) 氏

1940年東京都生まれ。1965年3月に早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専修を修了し、株式会社大林組に入社。その後、早稲田大学にて工学博士取得。1971年にベルリン工科大学へ客員研究員として派遣され、タウトの集合住宅と出会う。ブルーノ・タウトの作品を多く調査し、写真撮影を行なった。以後たびたびドイツを訪れ、タウト作品を追い続けていて、ブルーノ・タウト関連の学術発表も多い。1993年4月、お茶の水女子大学生活科学部教授就任。2006年10月ドイツ技術者協会（VDI）よりヘルマン・リーチル名誉メダル受賞。2008年1月17日には「建築物環境衛生向上発展」の功績により厚生労働大臣から表彰。著書には、「これからの外断熱住宅」「防寒構造と暖房」「住居学概論」「建築設計資料集成」他多数。

タウトでらこや

少林山達磨寺
リ
タ
ウ

主催●タウトでらこや

後援●群馬県・高崎市・上毛新聞社・ドイツ連邦共和国大使館

協力●少林山達磨寺・アートファクトリーでんえもん・お茶の水女子大（田中辰明）・RE-TAUT学会・JIA群馬地域会・長井淳一建築アトリエ（長井淳一）

・寺澤事務所（寺澤 徹・大川恵美子・代田奈津子）・矢作英雄・平形義人・庄子晃子・森 仁史・広瀬正史・広瀬道子・藤井 浩・津田 等・中山栄子・黒田つや子・清水 朗・水上勝之・岸 真義・斎藤 理・清水正子・小堤ちえみ・吉川か

おる・ダニー・ネフセタイ 順不同

洗心亭でらこや

「タウト 歩く・みる・きく」

Learning Program vol.4

2008年11月1日 発行

編集・発行：タウトでらこや 前島美江

〒370-3104

高崎市箕郷町上芝922

tel.027-371-7471

デザイン・企画協力：寺澤事務所・工房

タウトのダーレヴィッツ自邸

- 1.裏側から見る白い壁面
- 2.ダーレビッツ自邸前に立つ田中氏（左側）
- 3.道路側から見る黒い壁面
- 4.暖房用放熱機
5. //
- 6.階段室とガラスブロック窓



Bruno

Taut

